

平成30年度 ものづくり工場管理実践塾

はじめよう！
原価管理の第一歩

- 現場改善の更なる推進に！
- 成果を経営指標で管理するために！
- 収益を正しく把握するために！



講師

橋本 賢一 氏

株式会社ME マネジメントサービス
マネジメントコンサルタント・公認会計士

プロフィール

1969年 中央大学商学部卒業、公認会計士事務所、日本能率協会コンサルティング・IE本部チーフコンサルタントを経て、1985年ME マネジメントサービスを設立し現職。

米国、カナダ、韓国、中国、タイにもランチを持つ。

現在、製造業を中心に、IE、コストダウン、原価管理、管理会計をテーマとして、企業の業績を革新するコンサルティング、公開セミナー、社内教育を行っている。

～ナットク現場改善シリーズ～よくわかる「ムダとり」の本（日刊工業新聞社）など著書も多数

第1回 平成30年10月10日（水）10:00～17:00

「原価のしくみと原価計算」

～お金で見える化すると原価管理が始まる～

会場

テクノアークしまね
（松江市北陵町1番地）

第1・2回：1F中会議室
第3回：4F大会議室

第2回 平成30年11月22日（木）10:00～17:00

「原価計算からコストダウンへ」

～どれくらいコストダウンできるかを知る～

対象

- ・島根県内に事業所を構える製造業
- ・経営層と現場管理者の2名参加を推奨

第3回 平成30年12月20日（木）10:00～17:00

「コストダウンを業績に繋げる」

～実践成果を管理指標で確認する～

定員

20社

受講料

無料

案内HP

<https://www.joho-shimane.or.jp/purpose/improve/904>

携行品

- ・自社の決算書
- ※ 参加者間での共有はいたしません

【お申込み】裏面の申込用紙にご記入の上、**10月5日(金)までに**FAX又はe-mailにてお申し込みください。

【お問い合わせ】（公財）しまね産業振興財団 経営支援課（担当 土井、安食）

TEL 0852-60-5115 e-mail : con@joho-shimane.or.jp

(公財)しまね産業振興財団 経営支援課 土井、安食
 TEL 0852-60-5115 FAX 0852-60-5116 e-mail: con@joho-shimane.or.jp

1. 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、原則としてe-mailまたはFAXでお申し込みください。
2. 今回の申込みにご記入いただくお客様の個人情報等は、本セミナーでの運営以外の目的では使用いたしません。
 ※当財団のプライバシーポリシーのURL ⇒ http://www.joho-shimane.or.jp/about_us/160

カリキュラム

＜第1回＞ 平成30年10月10日(水) 10:00～17:00
 「原価のしくみと原価計算」 ～お金で見える化すると原価管理が始まる～

1. 原価のしくみ ～原価に関する基礎的な用語を理解しよう～
2. 標準・見積原価計算の進め方 ～製品別の原価を算定してみる～
3. QCDボックス研修 ～技術の原価企画と製造の標準原価管理～
4. 原価計算から原価管理へ ～技術の原価企画と製造の標準原価管理～



＜第2回＞ 平成30年11月22日(木) 10:00～17:00
 「原価計算からコストダウンへ」 ～どれくらいコストダウンができるかを知る～

1. 誰がコストを下げるか ～役割の明確化、製品別・部門別原価計算～
2. 何をすればコストが下がるか ～課題の明確化、ネックプロセスを攻める～
3. どれくらいコストダウンできるか ～原価低減余地の分析、理想標準原価の描き方～



＜第3回＞ 平成30年12月20日(木) 10:00～17:00
 「コストダウンを業績に繋げる」 ～実践成果を管理指標で確認する～

1. 改善成果を経理数字につなげる ～コストダウン効果の算定、人・設備効率の向上成果等～
2. 原価計算結果を経営に役立てる ～損益分岐点計算、利益を増やす5つの方法～
3. どのように実践するか ～原価低減アクションと成果、動機付けの成果への繋げ方～



受講内容を実践活用していただくためにも、経営層と現場管理者(担当者)の方と一緒に参加いただくことを推奨いたします。

貴社名			代表者職名・氏名	
住所	(〒 -)			
申込責任(担当)者情報				
氏名(フリガナ)			所属部署・役職名	
TEL/FAX		E-MAIL		
受講者情報				
	氏名(フリガナ)		所属部署/役職	
①				
②				